

アルペンFこどもかぜシロップ

項目	内容
医薬品区分	一般用医薬品
薬効分類	かぜ薬(内用)
承認販売名	アルペンFこどもかぜシロップ
製品名	アルペンFこどもかぜシロップ
製品名(読み)	アルペンFコドモカゼシロップ
製品の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●ノンカフェインで眠りを妨げません。 ●5種類の有効成分と柴胡桂枝湯エキスが、かぜのいろいろな症状を緩和します。 ●飲みやすいピーチ味ですので、お薬が嫌いなお子さまも嫌がらずに飲んでくれます。 ●お子さまが簡単に開けられないよう安全キャップを採用しています。 ●使いやすいプラスチック容器です。シロップの出すぎや液だれがありません。
使用上の注意	<p>本剤は小児用ですが、かぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。</p> <p>■してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次の人は服用しないでください <ol style="list-style-type: none"> (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等) 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください (眠気等があらわれることがあります。) 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください 5. 服用前後は飲酒しないでください 6. 長期連用しないでください <p>■相談すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください <ol style="list-style-type: none"> (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。 (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(5)次の症状のある人。
高熱、排尿困難

(6)次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、縄内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

[関係部位:症状]

皮膚:発疹・発赤、かゆみ

消化器:吐き気・嘔吐、食欲不振

精神神経系:めまい

泌尿器:排尿困難、頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

その他:過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

[症状の名称:症状]

ショック(アナフィラキシー):服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群):高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

中毒性表皮壊死融解症:高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

急性汎発性発疹性膿疱症:高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

肝機能障害:発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害:発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

間質性肺炎:階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく:息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

呼吸抑制:息切れ、息苦しさ等があらわれる。

	<p>3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 便秘、口のかわき、眠気</p> <p>4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください</p>																					
効能・効果	かぜの諸症状(せき、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和																					
効能関連注意																						
用法・用量	<p>1日3回食後なるべく30分以内に、また、必要な場合には就寝前にも服用してください。約4時間の間隔をおいて、場合により1日6回まで服用して差し支えありません。服用させる場合には添付されている計量カップをご使用ください。</p> <p>[年齢:1回量] 3才以上7才未満(3~6才):10mL 1才以上3才未満(1~2才):7mL 6ヶ月以上1才未満(6~11ヶ月):6mL 3ヶ月以上6ヶ月未満(3~5ヶ月):5mL 3ヶ月未満(0~2ヶ月)の乳児:服用しないこと</p>																					
用法関連注意	<p>(1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。 (2) <u>12才未満の小児には、医師の診療を受けさせることを優先してください。</u> (3) 用法・用量を厳守してください。</p>																					
成分分量	<p>60mL中</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成分</th> <th>分量</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アセトアミノフェン</td> <td>300mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジフェンヒドラミン塩酸塩</td> <td>25mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジヒドロコデインリン酸塩</td> <td>8mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>dl-メチルエフェドリン塩酸塩</td> <td>20mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グアヤコールスルホン酸カリウム</td> <td>80mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柴胡桂枝湯エキス</td> <td>300mg</td> <td>(原生薬換算量 3000mg)</td> </tr> </tbody> </table>	成分	分量	内訳	アセトアミノフェン	300mg		ジフェンヒドラミン塩酸塩	25mg		ジヒドロコデインリン酸塩	8mg		dl-メチルエフェドリン塩酸塩	20mg		グアヤコールスルホン酸カリウム	80mg		柴胡桂枝湯エキス	300mg	(原生薬換算量 3000mg)
成分	分量	内訳																				
アセトアミノフェン	300mg																					
ジフェンヒドラミン塩酸塩	25mg																					
ジヒドロコデインリン酸塩	8mg																					
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	20mg																					
グアヤコールスルホン酸カリウム	80mg																					
柴胡桂枝湯エキス	300mg	(原生薬換算量 3000mg)																				
添加物	白糖、クエン酸、クエン酸ナトリウム、パラベン、香料、バニリン																					
保管及び取扱い上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。 小児の手の届かない所に保管してください。 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になった 																					

	<p>り品質が変わります。)。</p> <p>4. 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください(使用期限は箱の底面と容器のラベルに記載しています。)。</p> <p>5. 計量カップは、使用後水洗いなどして清潔に保管してください。</p>
消費者相談窓口	<p>会社名:ライオン株式会社 お問合せ先:お客様センター お買い求めのお店又は下記 にお問合せください 電話:0120-813-752 受付時間:9:00~17:00(土、日、祝日を除く)</p>
製造販売会社	<p>ライオン(株)添付文書情報 会社名:ライオン株式会社 住所:〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7</p>
販売会社	
剤形	液剤
リスク区分等	第「2」類医薬品